



豊溪通信

令和3年度
練馬区立豊溪小学校
校長 岩崎 広明
令和4年2月1日発行

令和3年度 豊溪小学校教育活動アンケートの結果報告

日頃より、本校の教育活動に深いご理解とご協力をありがとうございます。
2学期末、第2回アンケートを実施いたしました。ご回答に多大なるご協力を賜り誠にありがとうございました。皆様からお寄せいただいたアンケートの集計結果と考察を下記のとおりまとめましたのでご報告させていただきます。

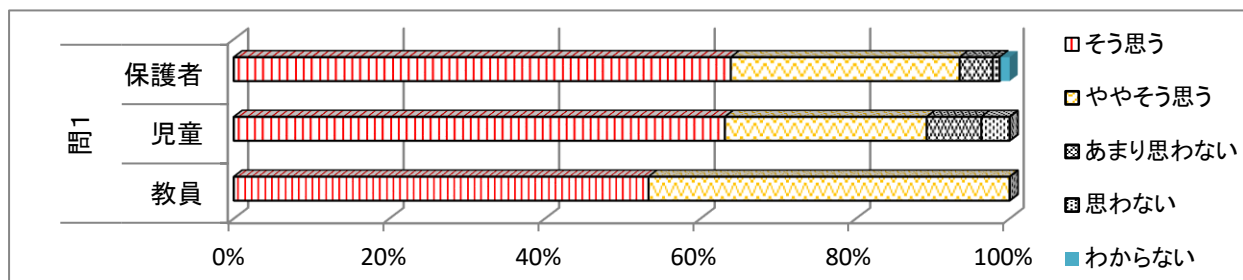
記

回答数 教員…18名 児童…407名 保護者…230名

(A) そう思う (B) やや思う (C) あまり思わない (D) 思わない (E) 分からない

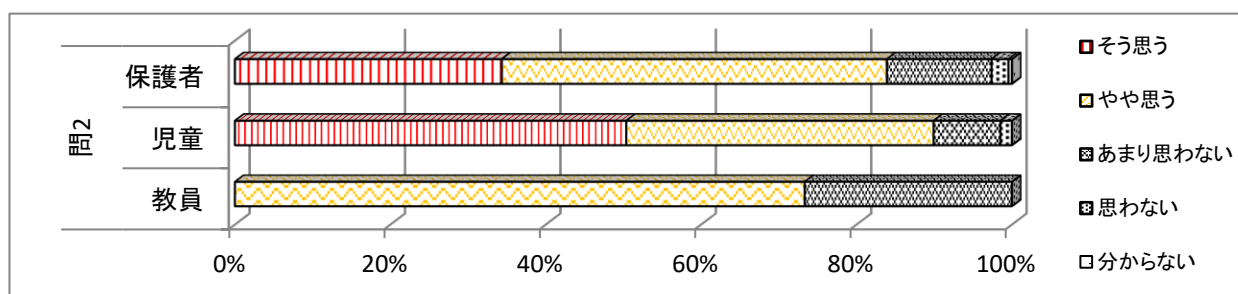
評価項目		A+B(%)	C+D(%)	E(%)
1 楽しい学校	教員	100%	0%	0%
	児童	89%	11%	0%
	保護者	93%	5%	1%
2 話を聞く態度や能力	教員	73%	27%	0%
	児童	90%	10%	0%
	保護者	84%	16%	0%
3 話す態度や能力	教員	53%	47%	0%
	児童	83%	17%	0%
	保護者	71%	29%	0%
4 読書の習慣	教員	80%	20%	0%
	児童	72%	28%	0%
	保護者	52%	48%	0%
5 挨拶や返事の励行	教員	87%	13%	0%
	児童	92%	8%	0%
	保護者	84%	16%	0%
6 規範意識の定着	教員	93%	7%	0%
	児童	93%	7%	0%
	保護者	88%	12%	0%
7 家庭学習の習慣	教員	73%	27%	0%
	児童	88%	12%	0%
	保護者	90%	10%	0%
8 授業の進め方	教員	87%	13%	0%
	児童	93%	7%	0%
	保護者	87%	5%	8%
9 教育相談の体制	教員	100%	0%	0%
	保護者	84%	3%	13%
10 教職員の応接態度	教員	100%	0%	0%
	保護者	91%	3%	7%
11 校舎内外の環境美化	教員	100%	0%	0%
	保護者	87%	6%	7%
12 情報発信	教員	73%	27%	0%
	保護者	92%	7%	1%

問1 児童は、楽しく学校に通っていると感じる。



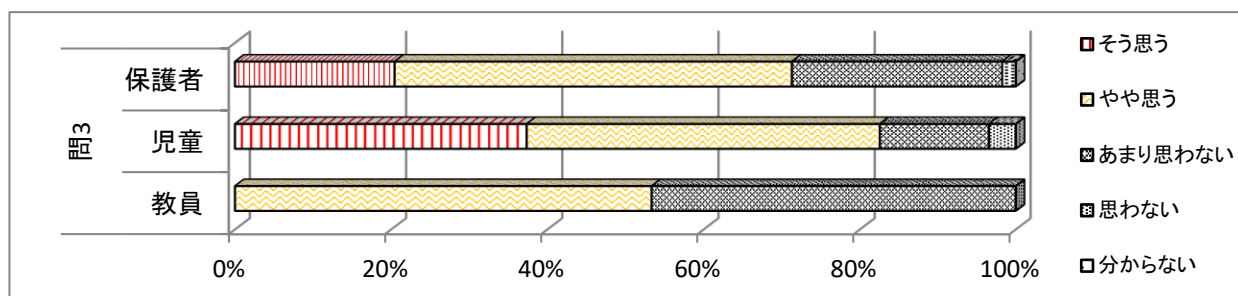
三者とも高い割合で「学校は楽しい」と回答しています。しかし、楽しくないと感じている児童が約1割いることを真摯に受け止めています。制限のある学校生活ですが、一層子供同士の関わり合いを大切にしたい指導を学校全体で行い、どの児童も楽しい学校生活が送れるよう工夫します。

問2 児童は、話をしっかり聞く態度が身に付いている。



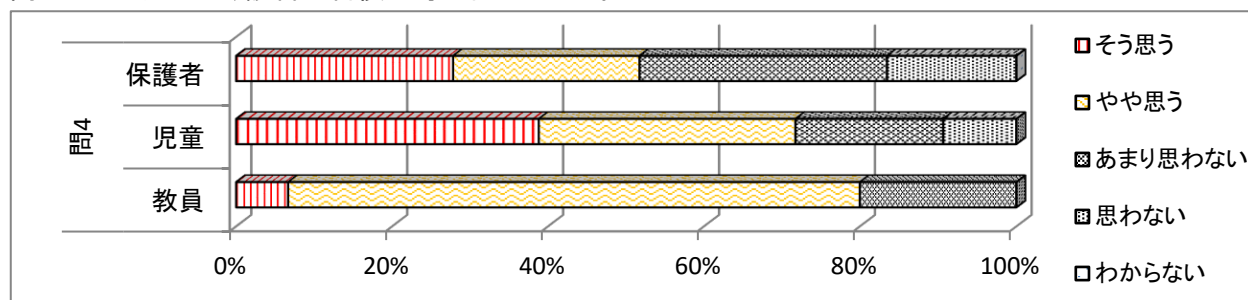
教員から見た肯定的な評価が2割増えましたが、まだ7割程度です。授業規律の確認・徹底をし、授業中等において、指導・指示内容をしっかり聞くことができるよう繰り返し指導してまいります。

問3 児童は、相手にわかるように話す態度が身に付いている。



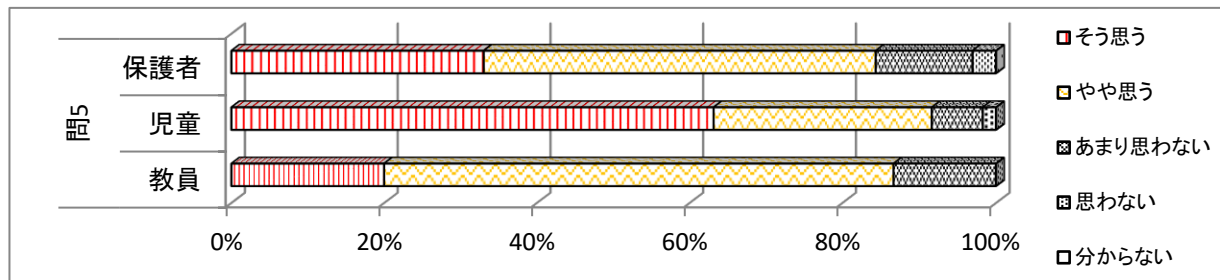
教員のアンケートでは、肯定的な評価が1割減っています。対話的活動が増えてきたこともあり、児童のアンケートでは肯定的な評価が若干増えています。今後も意欲的に自分の思いや考えを順序よく話すことや理由や根拠を添えて意見を述べることなどの力を伸ばしていく指導を継続します。

問4 児童は、読書の習慣が身に付いている。



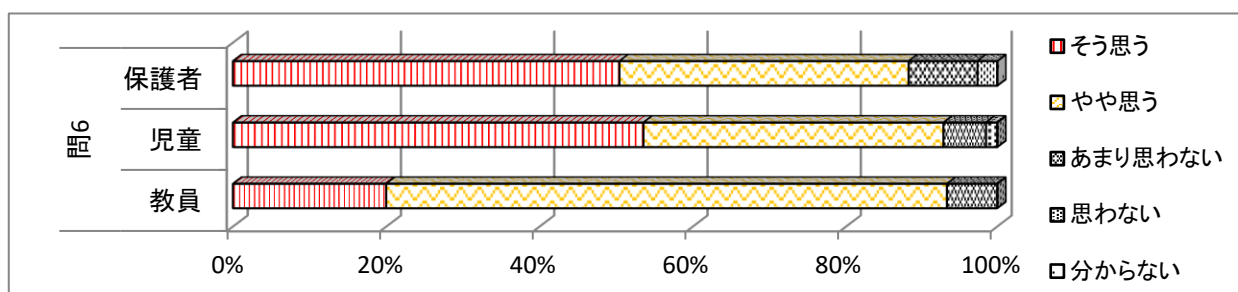
教員のアンケートでは、前回と比べると肯定的な評価が2割増になっています。タブレットではなく図書をつかったの調べ学習も行っています。今後も様々な本に出会える機会を作っていきます。読み聞かせや図書ボランティアの方々のご協力には日頃より大変感謝しております。

問5 児童は、挨拶や返事が身に付いている。



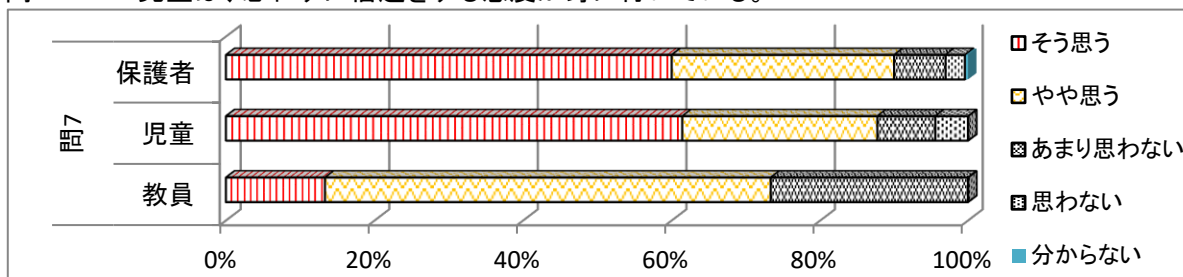
前回同様に高い評価を得ています。引き続き、継続した指導を行います。また、教職員全員が手本となるよう、「気持ちの良い挨拶」と「はきはきとした返事」について励行していきます。

問6 児童は、決まりを守る態度が身に付いている。



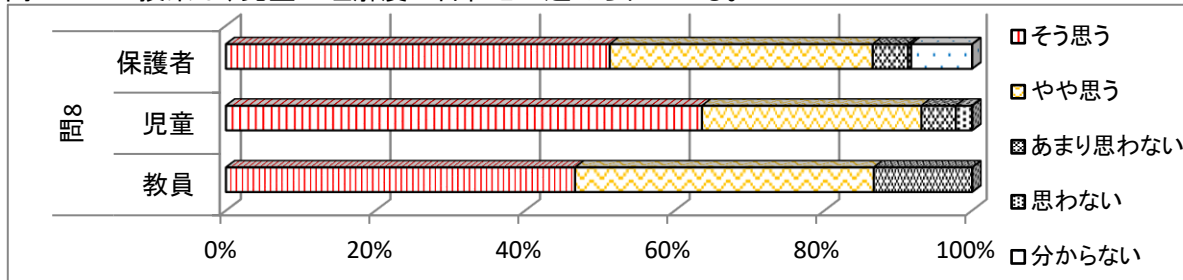
教員のアンケートでは、前回と比べると肯定的な評価が1.5割増になっています。決まりを守ることで、「人の役に立っている」「自分は頼りにされている」「感謝されて嬉しかった」といった経験を重ね、自己有用感を高めていきます。

問7 児童は、忘れずに宿題をする態度が身に付いている。



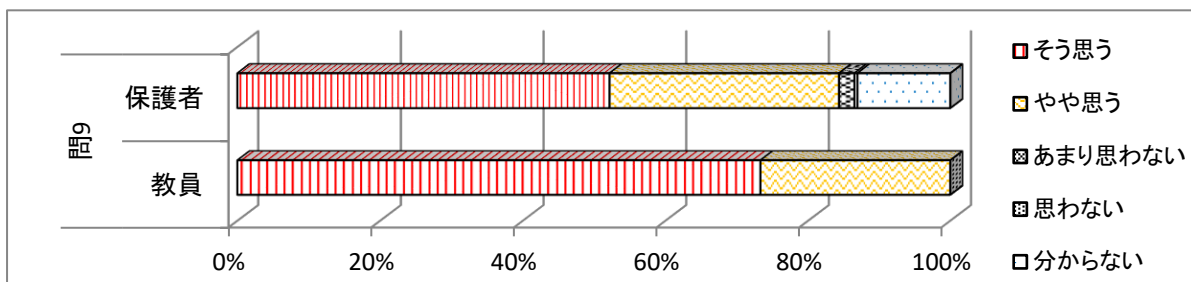
児童、保護者の9割が肯定的な評価をしています。教員の3割は否定的な評価をしています。家庭学習の習慣化としては課題があります。学校と家庭の連携を充実させ児童の意欲の向上を図り改善していきたいと考えます。

問8 授業は、児童の理解度に合わせて進められている。



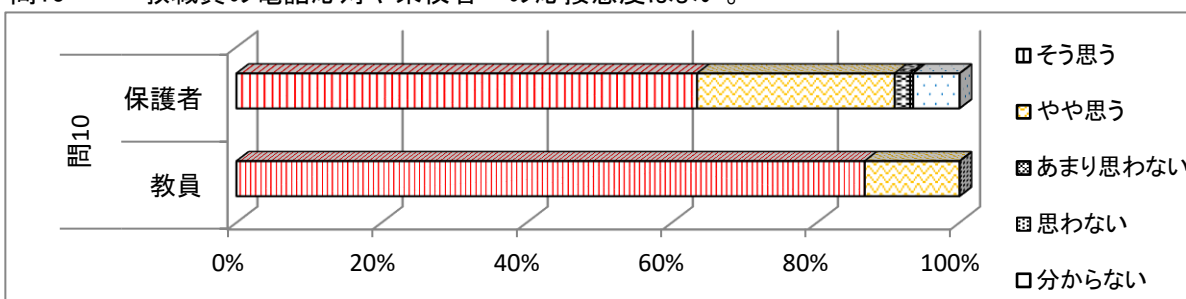
保護者・児童・教員の9割が肯定的な評価をしています。児童がより理解しやすい指導方法を工夫していきます。また、習熟度別指導やT・T指導、ICT機器(タブレット・電子黒板等)の効果的な活用にも、積極的に取り組んでまいります。

問9 教職員は、保護者の相談を親身になって聞き、対応している。



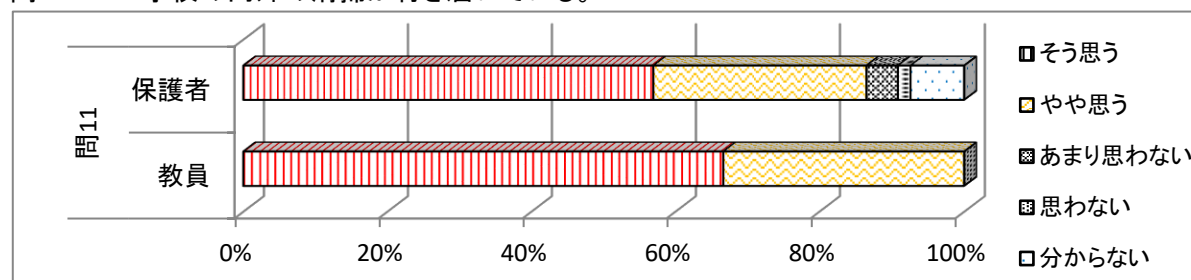
保護者の「対応していると思わない」というご意見を真摯に受け止めて、担任だけではなくスクールカウンセラーや心のふれあい相談員等も活用し、より学校全体としての相談機能の充実を図っていきたいと考えます。

問10 教職員の電話対応や来校者への応接態度はよい。



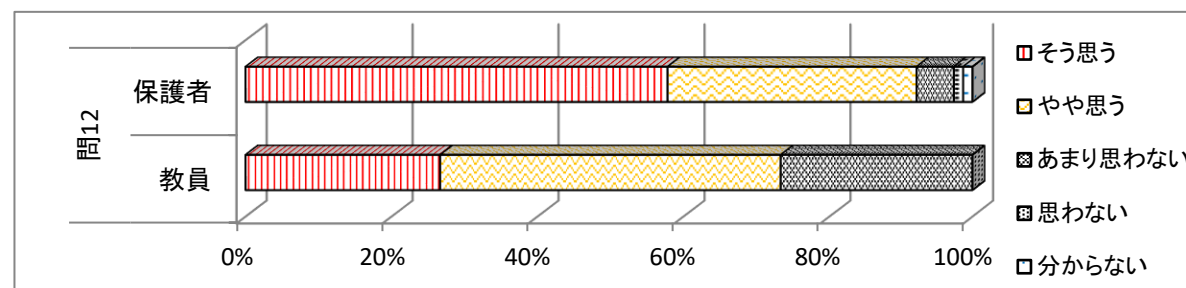
約9割の保護者の方から肯定的な評価をいただきました。しかし、厳しいご意見もあることを受け止めて、今後も、全教職員が明るく、元気の良い返事や分かりやすい応接態度を心がけるとともに、迅速な対応、適切な言動、清潔感のある身なり等の徹底をしていきたいと考えます。

問11 学校の内外の清掃が行き届いている。



肯定的な評価が1割増し、約9割の保護者の方から肯定的な評価をいただきました。これからも、児童にとって気持ちよく学習しやすい環境を整えていきます。

問12 学校は情報発信を十分に行っている。(各種通信、HP、緊急メール等)



教員は、約2割増の肯定的な評価をしました。日頃の子供たちの様子をホームページに掲載しています。「学級通信等を早めに発行してほしい。」というご意見がありました。分かりやすい内容で、出来るだけ早く発行できるようにしていきます。

<保護者の皆様からの改善案について>

貴重な改善案をありがとうございました。ここでは全体的なものを掲載させていただきましたが、全ての改善案を受けとめ、来年度の教育活動改善のために活かしていきます。紙面の都合上、長い記述の中から一部分を抜粋したり、改善案の趣旨は変わらないように留意しながら表現を一部変えたりして掲載しました。

…保護者の方より …学校より

・とても熱心にご指導いただいていることが伝わり、お忙しい中しっかりとサポートをしてくださっているのが、安心しています。いつも、ありがとうございます。

- まだまだ制限のある学校生活ですが、子供たちが意欲をもって主体的に学ぶ楽しい授業を目指して、教師も日々学び、授業力向上に努めます。

情報は校内で共有し共通指導を徹底します。保護者・関係諸機関との密な連携を行い、早期対応に努めます。

・悩み等を話しやすい環境であって欲しいが、言えない子やその子の性格により我慢して抱え込んでしまう事もあるようなので心配です。

- さらに話しやすい環境の整備(SC、相談員、保健室、相談箱設置)をしていきます。

・タブレットを毎日持ち帰っていますが、毎日充電を行なっている状況ではないため、改善いただけると子供の負担が少ないかと思います。1年生には重いようなので、必要な時だけ持ち帰る等改善いただけるとありがたいです。

- 低学年はタブレットを学校の保管庫で管理して、必要な時だけ持ち帰らせるようにします。

・学年便りなど必要な持ち物や期限が見づらいので見やすくしていただけるとありがたいです。
・学年便りをもう少し早めにいただけたら、翌月の予定が組みやすいです。

- 学年便りのレイアウト等を検討します。学年通信や連絡帳での連絡を早めにするのはもちろんですが、学校配信メールを活用するなどして、余裕のある連絡をしていきます

・子供たちが給食の話をするので、給食の写真(サンプル)を小学校のホームページにのせてほしいです。
・行事等の写真販売について、販売の有無や期間など詳細をもう少し分かりやすくお知らせしていただけたらと思います。

- 内容や方法を検討して、給食の写真をホームページに掲載するようにします。
 写真業者に要望します。